



校長室だより 2

丸亀市立綾歌中学校
平成 29 年 5 月 25 日

修学旅行

3年生は、5月13日（土）から16日（火）まで沖縄へ修学旅行に行ってきました。旅行会社の添乗員さんやホテルの方からも、マナーの良さをほめていただくなど、一人一人がルールをしっかり守り、整然とした集団生活を行い、有意義な旅行となりました。内容、研修態度等を含め、たいへんすばらしかったです。

1日目は、首里城・国際通りを見学しました。首里城は2000年に登録された、国内11番目の世界遺産です。琉球王国時代には国王の居城として使われた、朱で統一された、たいへん美しい建物でした。少し雨まじりの天候でしたが、集合の際には、常に5分前行動がとれており、たいへん感心しました。



2日目は、糸数壕（いとかずごう）・平和祈念資料館・ひめゆりの塔での平和学習と美ら海（ちゅうらうみ）水族館の見学を行いました。糸数壕は、全長が270mにもなる洞窟です。戦争末期に軍の施設や陸軍病院として使われ、最後には重症患者が残され、米軍の攻撃を受けるなど、悲惨を極めたそうです。暗闇の中で、ガイドさんの解説を聞きながら、沖縄の人たちの苦しみを強く感じる事ができたと思います。

3日目は、伊江島（いえじま）での体験学習・民泊でした。沖縄本島から船で30分ほどの所にある島で、一般の方の家に泊めていただく民泊を行いました。民泊の方々と一緒に生活し、大切にもてなしてくれたこともあり、3年生にとっては1番思い出に残る研修になったと思います。



最終日は、嘉手納（かでな）基地の見学をしました。航空機の離着陸は見られませんが、広大な敷地で、ニュース等で見る基地問題を目の当たりにすることができました。2日目の糸数壕と結びつけて、平和について今一度考えてほしいと思います。

運動会練習

運動会練習が5月19日（金）からスタートしました。体育主任から運動会に向けての話があり、ラジオ体操・行進練習がありました。今年度のテーマは、「空前絶後（くうぜんぜつご）～超絶怒濤のエネルギー～」です。空前絶後とは「それまでには例がなく、その後も例を見ない」という意味です。ぜひ、かつてないほどの運動会にしてください。

23日（火）からは、各クラスの朝練もスタートしています。各学年の伝統種目である、大ムカデ（1年生）、X人Y脚（2年生）、大縄跳び（3年生）を、みんなで、かけ声をかけながら、一生懸命練習しています。6月3日（土）当日には、クラス・学年で協力して、困難を乗り越え、すばらしい運動会になることを期待しています。

